

旧二葉中学校校舎利活用基本構想  
基本計画策定検討委員会 資料

(第1回)

平成27年8月4日



## ■ 基本方針

地域住民とアーティストの交流により  
国際的な新潟未来文化を創り出す  
参加交流型の複合施設

- 1 青少年センター機能と芸術創造機能の複合
- 2 人種・障害・世代を超えた交流
- 3 地域の連携による創造・生産力の活性



### ■ 青少年センター機能

- ◎高校生まで利用範囲を拡大 → 利用活性の為に音楽スタジオ、演劇練習室の設置、中高生企画の支援
- ◎世界各国の青少年との交流を通じ、相互理解と友好を深める → 世代間交流機能として、コミュニティスペース、宿泊室、教室・スタジオ等を活用
- ◎自然体験や集団活動を通じて豊かな人間性を育む → 多くの教育プログラムを企画。体育館、教室、工房、宿泊室を活用し、自然へ繰り出す

### ■ 創造ファクトリー機能

- ◎アーティスト・クリエイターの創造活動・情報発信の拠点 → 滞在型制作発表の場としてレジデンス、木、金属工房、ギャラリーを設置
- ◎異なるジャンルの創作活動による新たな文化芸術の創造 → 木・金属工房、AVルーム、演劇練習室、音楽スタジオにて制作
- ◎アーティスト・クリエイターと地域及び市民交流の場 → コミュニティスペースやカフェ、ギャラリー、ラウンジが出会いの場
- ◎アーティスト・クリエイターの起業に向けたマッチングの場 → 起業に必要な備品を共有可能な、デザイナーズビレッジ、会議室を設置

### ■ 相互交流機能

- ◎コミュニティスペース、カフェ、ラウンジ等、相互利用が可能な機能で交流をはかる



### ロゴマーク (イメージ) の提案

水と土の象徴である新潟市の「潟」、水色と土色を市の木である「ヤナギ」の葉にあしらえ、旧二葉中学校の記憶を二枚の葉に残しました。

## 整備方針に基づく機能提案-1

### ■ 建物改修・機能提案1





■ 建物改修・機能提案2

相互交流機能

世代や人種を越えた地域の文化交流拠点

国際青少年センター機能

地域の人々がいつでも  
気軽に立ち寄れる場所

芸術創造ファクトリー機能

新たな文化芸術創造のために

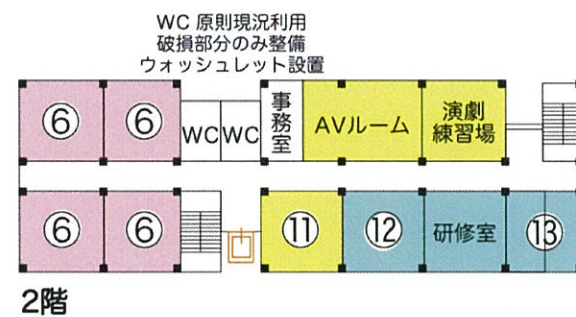
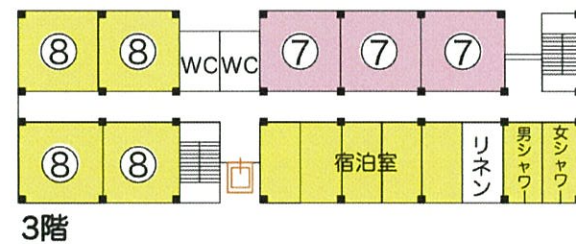
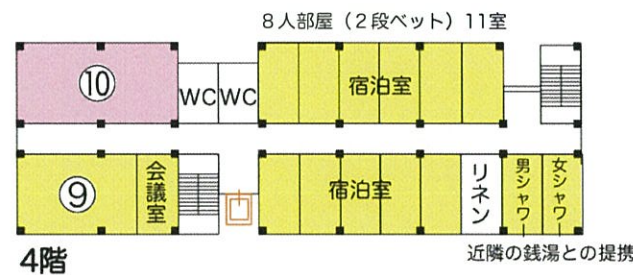
⑨ ライブラリー  
アート&カルチャーを中心に蔵書  
アーティストから青少年まで幅広く活用

⑩ デザイナーズビレッジ  
低料金クリエイターシェアオフィス  
起業に必要な備品を共有活用

⑧ 教室・スタジオ  
アーティストと地域住民のコラボレーション  
アートワークショップ アーティストに学ぶ講義

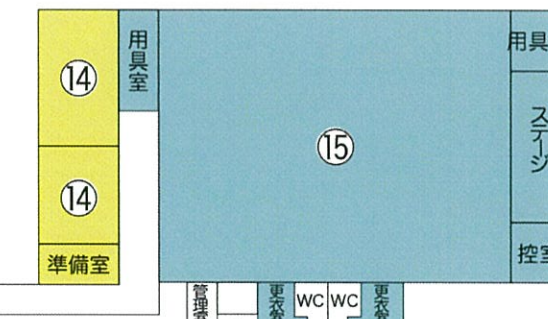
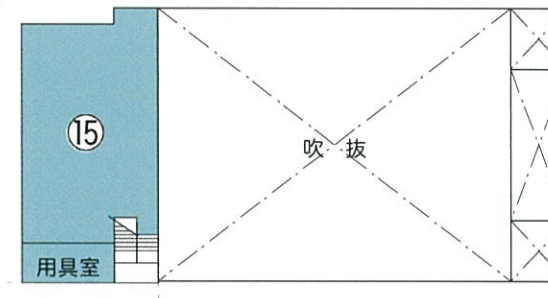
⑦ アーティスト・イン・レジデンス  
作家の滞在制作スペース 1ヶ月単位で貸出  
スタッフが制作発表までの活動をサポート

⑥ ギャラリー  
アーティストから一般・市民まで低料金でレンタル  
芸術大学系のサテライトギャラリーとしても貸出



建物改修

- ・構造補強：耐震診断書確認の上、必要であれば行う。
- ・外壁：原則、現況利用。但し海側は汚れが大きい為、高圧洗浄の上、必要箇所のみ塗装。
- ・内装：エントランス ショップ カフェ ラウンジ メインギャラリー等のみ、全面改修。ギャラリー利用の入口ドアのみ改修。壁にクラックが入り白華が発生しているところに関しては補修の上、塗装。
- ・その他：空調換気設備、給排水設備、電気設備、セキュリティ設備等必要な工事は新設。



□ 内装  
天井や床は現況利用 壁のみ白色塗装

□ サイン計画  
芸術創造が行われる建物の為、最重要項目として整備

⑮ 体育館・武道場  
からだワークショップ(バレエ ダンス) ビリヤード 卓球 フットサル ライブ  
多くの教育プログラムを企画 青少年の活動を支援 市民団体が使用する時間以外で貸出

⑬ 音楽練習場  
高校生の利用活性スタジオ  
防音完備 楽器レンタル

⑭ 木・金属工房  
様々なジャンルの創作活動  
新たな文化芸術の創造

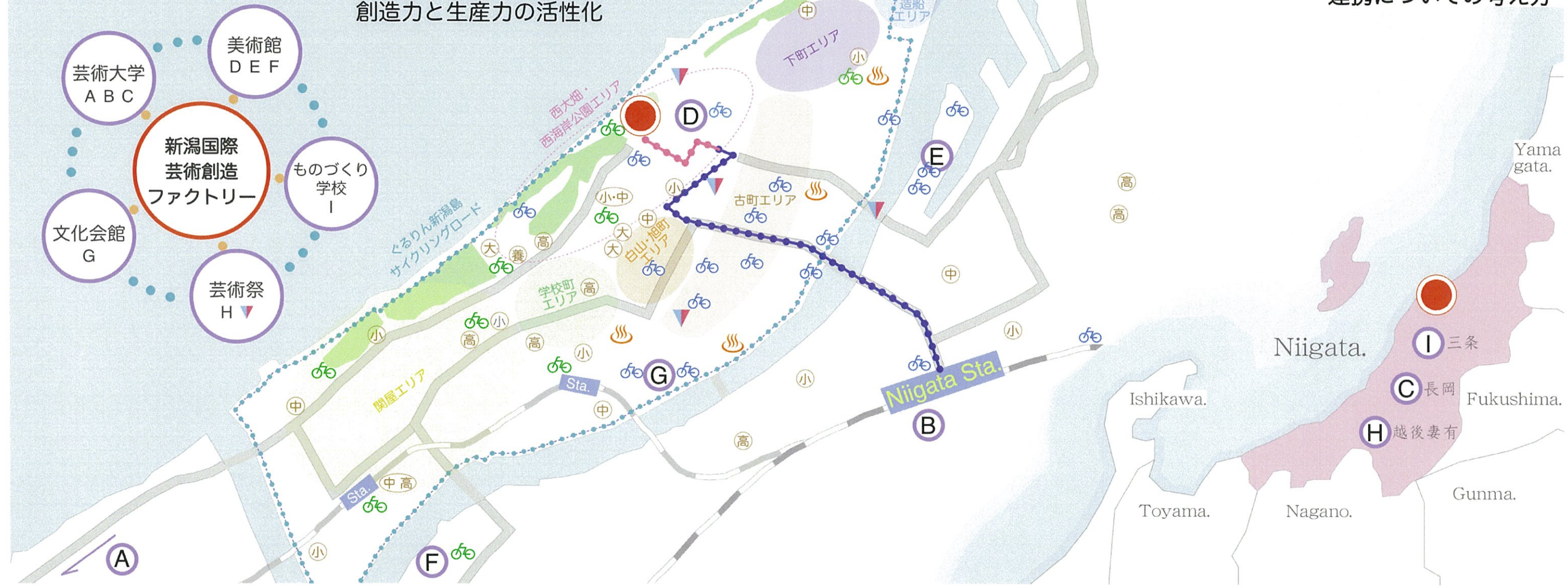
⑪ ラウンジ  
軽食・学習など誰もが自由に活用  
昼は子育て支援スペース

⑫ プレールーム  
子どもたちの遊び場  
素材を使ってワークショップ



■ 創造形成ネットワーク

地域施設との連携による  
創造力と生産力の活性化



青少年センターと  
創造ファクトリー及び  
他の公共施設等との  
連携についての考え方

学習・発見

- A 新潟大学芸術 環境創造課程
- B 新潟デザイン専門学校
- C 長岡造形大学

学生主体のものづくりワークショップを開催する等、次世代の担い手と、地域社会との交流の場を提供します。また、大学教授を講師として迎え、ここにしかない自由な教育プログラムを組み、地域住民に学びの場を提供します。

サテライトギャラリーとしての利用も可能であり、複数の学校と連携することで、学生間と、世界の第一線で活躍するアーティストやクリエイターとの相互交流の場ともなり、創造力の更なる活性化を図ります。

鑑賞

- D 新潟市立美術館
- E 新潟県立万代島美術館
- F 知足美術館

鑑賞教室の開講や、アートスタンプラリー等、アーティストを中心に様々な交流プログラムを行い、地域一体で創造性を磨きます。

発表・観賞

- G りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館

新潟市の芸術・文化の発信拠点として地域に貢献している施設と連携し、より多くの人々に制作内容や活動成果を発信していきます。

世界発信

- H 越後妻有 大地の芸術祭
- ▼ 水と土の芸術祭 ベースキャンプエリア

トリエンナーレ期間中の展示会場や、来場客や作家、ボランティアの宿泊施設として利用する等、新潟ならではの芸術祭と積極的に連携することで、世界に新たな「にいがた文化」を発信していきます。

生産・開発

- I 三条ものづくり学校

三条地域の伝統技術の発展に寄与する拠点と交流プログラムを組み、互いの技術を学び、新たな伝統を生み出します。

🚲 周遊

🚲: 既設 🚲: 新設

レンタサイクルステーション

古町エリアに既に点在しているレンタサイクルステーションを施設内に新設し、アクセスの利便化を測ります。また将来的に、ステーションエリアを街全体に拡張し、サイクリングネットワークを広げ、より多くの青少年や地域住民に利用可能な整備を目指します。

🌊 ゆ

銭湯コミュニティ

入浴は、街中にある昔ながらの銭湯を利用します。銭湯までは、施設用自転車や、送迎バスも利用可能です。施設内にはシャワー室もあります。

🚶 交通

🚶: 既設 🚶: 新設

市街地ならではのアクセス

新潟駅からほど近い立地にあるこの施設周辺は、路線バスの運行が充実。現在新潟市美術館前まで路線が通っているため、施設開業に併せて路線を延長し、更なるアクセスの利便化を図ります。

✈️ 空港からのアクセス

新潟空港から新潟駅までは、直行のリムジンバスが1日往復65便(約20~30分間隔)運行しているため、遠方からの来客者に対しても、良好な交通アクセスが確保されています。



新潟国際芸術創造ファクトリー



## 高校生まで利用範囲を拡大

利用活性の為に、音楽スタジオ、演劇練習室の設置、中高生企画の支援

● 自然体験や集団活動を通じて豊かな人間性を育む  
体育館、教室、工房、宿泊室を活用し、自然へ繰り出す

● 世界各国の青少年との交流を通じ相互理解と友好を深める  
世代間交流機能として、コミュニティスペース、宿泊室、教室・スタジオ等を活用



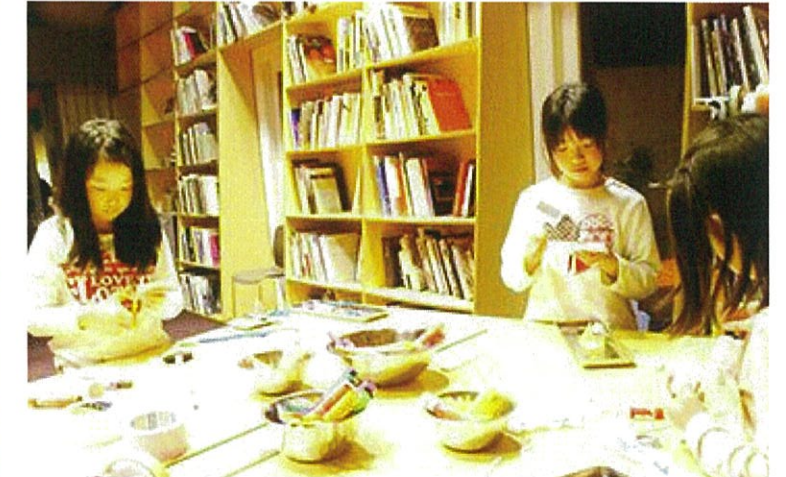
■音楽スタジオ



■演劇練習場



■体育館



■工房



■体育館



■演劇練習場



■教室



■宿泊室



■ラウンジ



■AVルーム



■スタジオ



■コミュニティスペース



## アーティスト・クリエイターの創造活動・情報発信の拠点

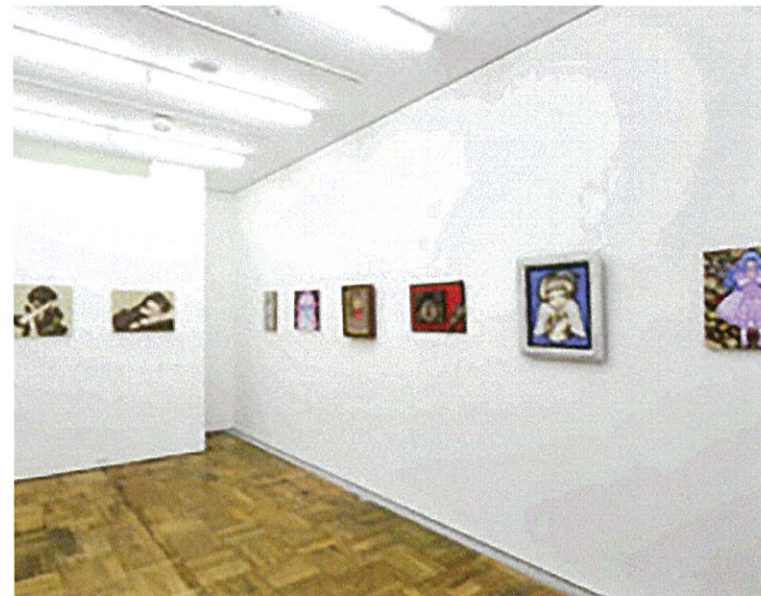
滞在型制作発表の場としてレジデンス、木・金属工房、ギャラリーを設置



■滞在型制作発表の場としてレジデンス



■木・金属工房



■ギャラリー

## 異なるジャンルの創作活動による新たな文化芸術の創造

木・金属工房、AVルーム、演劇練習場、音楽練習場にて制作



■木・金属工房



■AVルーム



■演劇練習場



■音楽練習場



## アーティスト・クリエイターと地域及び市民交流の場

コミュニティスペースやカフェ、テラス、ギャラリー、ラウンジ、教室・スタジオ、プレールームが出会いの場



■コミュニティスペース・カフェ



■テラス



■ギャラリー



■教室・スタジオ



■ラウンジ



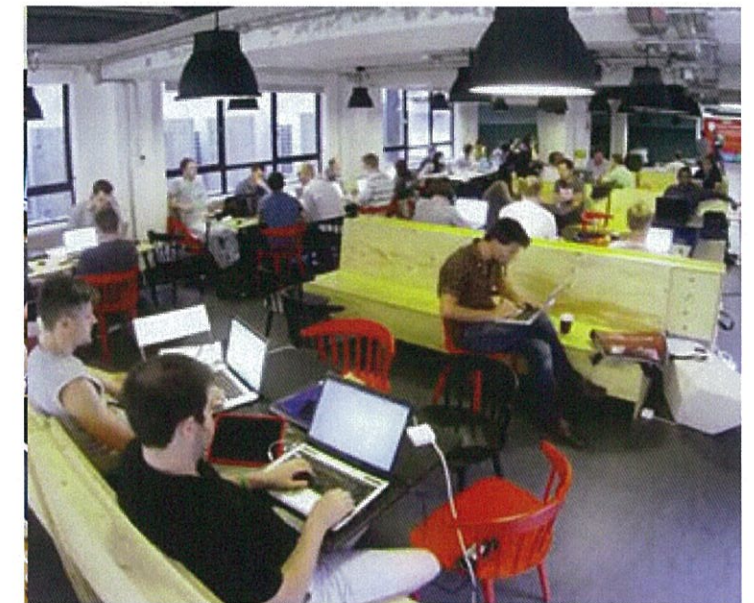
■プレールーム

## アーティスト・クリエイターの起業に向けたマッチング

起業に必要な備品を共有可能な、デザイナーズビレッジ、会議室を設置



■デザイナーズビレッジ



■会議室





● 相互利用が可能な機能で交流をはかる  
コミュニティスペース、カフェ、ラウンジ等

